

算数の壁をすらすら攻略！
小学2年生 長さとかさ

こた
答え

- 一つ一つ、自分の答えと見くらべて、合っていたら○をしよう。
- まちがえたら、答えの下のアドバイスやちゅういするところを読んで、もんだいをとき直してできるようにしよう。
- ぜんぶ○になったら、もんだいのページに「できたねシール！」をはろう。

おうちのかたへ

毎回、つまずきの克服ポイントやほめポイントを記しています。お子さまの学びの手助けになるよう、ご活用ください。



← ていねいに引っぱって ください。

1 ① ()

(○)

2 ② たて (○) たての長さ ()

2 ① (ア), (3つ分)

② (ア), (4つ分)

3 ① (ウ)

② (エ)

③ (ア), (2つ分)

それぞれ、ますの **いくつかのなが** 長さを しらべて くらべよう！

● おうちのかたへ

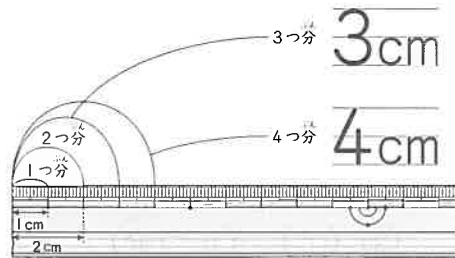
1年生で習った内容を復習します。いろいろな方法で長さを比べましょう。ここで復習したことが、ものさしを使って長さを測る学習につながります。

★ OK! 長さを比べることができる。

上の「OK!」では、その回でお子さまができるようになったことを、確認できます。お子さまが身に付けた力の証となりますので、答え合わせを終えたら、□に✓していきましょう。

き 本

- ① 1 cm
②



ものさしは ^{なが}長さを はかる どうぐ、
じょうぎは ^{せん}線を ひく どうぐだよ。

- 1 ① (4), (4 cm)
② (8), (8 cm)
③ (6), (6 cm)
④ (9), (9 cm)

それぞれの ^{なが}長さが 1cmの
いくつ ^{ぶん}分なのかを、ものさしを 見て
しらべるよ。

● おうちのかたへ

まずは、長さの単位「cm」を正しく書くことができるかを見てあげましょう。うまく書けない場合は、実際に書いて見せてあげましょう。

長さを測る問題では、1cmのいくつ分なのかを考えます。最初は、左端から「1cm, 2cm, …」と順に目盛りを数えてみましょう。

- ★ OK! 「cm」の書き方がわかる。
 cmを使ってものの長さを表すことができる。

けいさん

7cm

- 1 ① $3\text{cm} + 1\text{cm} = 4\text{cm}$
② $5\text{cm} + 1\text{cm} = 6\text{cm}$
③ $6\text{cm} + 2\text{cm} = 8\text{cm}$
④ $4\text{cm} + 5\text{cm} = 9\text{cm}$
⑤ $7\text{cm} + 3\text{cm} = 10\text{cm}$
⑥ $8\text{cm} + 4\text{cm} = 12\text{cm}$
⑦ $11\text{cm} + 9\text{cm} = 20\text{cm}$

文しょうだい

- 1 ① (7cm)
② ^{しき} $2\text{cm} + 6\text{cm} = 8\text{cm}$
こたえ (8cm)

2つの テープを あわせた ^{なが}長さは、
たし算で もとめよう!

- 2 ① (よこ)
② ^{しき} $5\text{cm} + 8\text{cm} = 13\text{cm}$
こたえ (13cm)

^{なが}長さを ^{こた}答える とき、たんのい
cmを つけるのを わすれないでね。

● おうちのかたへ

最初は、実際に線をかいてみるとよいでしょう。例えば、 $3\text{cm} + 1\text{cm}$ の場合は、3cmの線をかき、さらにその線を1cm分のばしてかいて、全体で4cmになることを見せてあげましょう。また、長さの計算では、単位を忘れずにつけることを確認しましょう。

- ★ OK! cmで表した長さのたし算ができる。

けいさん

4cm

- 1 ① $3\text{cm} - 1\text{cm} = 2\text{cm}$
② $6\text{cm} - 1\text{cm} = 5\text{cm}$
③ $7\text{cm} - 5\text{cm} = 2\text{cm}$
④ $8\text{cm} - 4\text{cm} = 4\text{cm}$
⑤ $9\text{cm} - 6\text{cm} = 3\text{cm}$
⑥ $18\text{cm} - 3\text{cm} = 15\text{cm}$
⑦ $20\text{cm} - 12\text{cm} = 8\text{cm}$

文しょうだい

- 1 ① (5cm)
② ^{しき} $18\text{cm} - 5\text{cm} = 13\text{cm}$
こたえ (13cm)

テープを ^き切りとった のこりの
^{なが}長さは、ひき算で もとめよう!

- 2 ① (えんぴつ)
② ^{しき} $11\text{cm} - 8\text{cm} = 3\text{cm}$
こたえ (3cm)

^{なが}長い ほうから みじかい ほうを
ひいて もとめるよ。

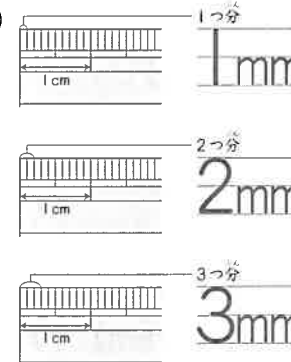
● おうちのかたへ

ひき算でも、最初は目で見て確認するとよいでしょう。例えば、 $7\text{cm} - 3\text{cm}$ の場合は、7cmのテープから3cm分を切り取って、残りが4cmになることを見せてあげましょう。計算がうまくできないときは、単位をかくして、数字だけのひき算で考えてみるのもよいでしょう。

- ★ OK! cmで表した長さのひき算ができる。

き 本

- ① 1 mm
②



- 1 ① (4 mm) ② (5 mm)
③ (8 mm) ④ (10 mm)

ものさしの 左はしが 0だね。
左はしから 小さい ^{かぞ}めもりを 数えて
^{なが}長さを もとめよう!

- 2 ① (25 mm) ② (32 mm)

大きい ^{めもり}の あいだには、
1mmが 10 ^{ぶん}こ分 あるね。

● おうちのかたへ

まずは、長さの単位「mm」を正しく書くことができるかを見てあげましょう。うまく書けない場合は、実際に書いて見せてあげましょう。

25mmのように、小さい目盛りを数えるのが大変な長さの場合は、大きい目盛りを利用して、「10mmの2つ分と1mmの5つ分」という考え方で教えてもよいでしょう。

- ★ OK! 「mm」の書き方がわかる。
 mmを使って長さを表すことができる。

き 本

(4 cm 5 mm)

- 1 ① (1 cm 2 mm)
② (3 cm 2 mm)
③ (4 cm 6 mm)
- 2 ① ㊦ (6 cm 5 mm)
① (3 cm 4 mm)
② (8 cm 7 mm)
③ (10 cm 9 mm)

1 cmと 1 mmが それぞれ いくつ分
あるかな？

● おうちのかたへ

ものの長さを cm と mm を使って表す問題です。

1のようにものともものさしが左端でそろっている場合は、左端から、「1 cm が〇つ分、1 mm が〇つ分」と数えます。

2のように左端がそろっていない場合は、ものの左端がものさしのどの目盛りを指しているかに注意しましょう。間違えてしまった場合は、「ここからここまでが1 cm の〇つ分、ここからここまでが1 mm の〇つ分」と、実際に数えて見せてあげましょう。

ものさしの目盛りをよむのに慣れたら、ものさしを使って身の回りのものの長さを測ってみるとよいでしょう。

★ OK! cm と mm を使って、ものの長さを表すことができる。

けいさん

6 cm 5 mm

- 1 ① $6\text{ cm }4\text{ mm} + 3\text{ cm} = 9\text{ cm }4\text{ mm}$
② $5\text{ cm} + 8\text{ cm }2\text{ mm} = 13\text{ cm }2\text{ mm}$
③ $9\text{ cm }3\text{ mm} + 6\text{ mm} = 9\text{ cm }9\text{ mm}$
④ $2\text{ cm} + 7\text{ mm} = 2\text{ cm }7\text{ mm}$
⑤ $10\text{ cm }5\text{ mm} + 6\text{ cm }4\text{ mm} = 16\text{ cm }9\text{ mm}$

cm どうし、mm どうしを それぞれ
たすよ！

文しょうだい

- 1 ① しき $12\text{ cm }3\text{ mm} + 8\text{ cm }2\text{ mm}$
 $= 20\text{ cm }5\text{ mm}$
こたえ (20 cm 5 mm)
② しき $8\text{ cm }2\text{ mm} + 2\text{ cm}$
 $= 10\text{ cm }2\text{ mm}$
こたえ (10 cm 2 mm)

- 2 しき $2\text{ cm }4\text{ mm} + 5\text{ mm}$
 $= 2\text{ cm }9\text{ mm}$
こたえ (2 cm 9 mm)

● おうちのかたへ

「何 cm 何 mm」の長さのたし算です。同じ単位どうしをたすことを理解しましょう。6 cm 4 mm + 3 cm を、6 cm 7 mm としないように注意しましょう。最初は式を音読し、単位が cm なのか mm なのかを確認して計算するとよいでしょう。

★ OK! cm と mm を使って表した長さの、たし算ができる。

けいさん

2 cm 5 mm

- 1 ① $5\text{ cm }4\text{ mm} - 3\text{ cm} = 2\text{ cm }4\text{ mm}$
② $2\text{ cm }8\text{ mm} - 2\text{ cm} = 8\text{ mm}$
③ $6\text{ cm }7\text{ mm} - 1\text{ mm} = 6\text{ cm }6\text{ mm}$
④ $10\text{ cm }5\text{ mm} - 4\text{ mm} = 10\text{ cm }1\text{ mm}$
⑤ $7\text{ cm }9\text{ mm} - 5\text{ cm }6\text{ mm} = 2\text{ cm }3\text{ mm}$

cm どうし、mm どうしを それぞれ
ひくよ！

文しょうだい

- 1 ① しき $12\text{ cm }6\text{ mm} - 8\text{ cm}$
 $= 4\text{ cm }6\text{ mm}$
こたえ (4 cm 6 mm)
② しき $12\text{ cm }6\text{ mm} - 5\text{ mm}$
 $= 12\text{ cm }1\text{ mm}$
こたえ (12 cm 1 mm)

なが 長さの ちがいは、なが 長い ほうから
みじかい ほうを ひいて もとめるよ。

- 2 しき $3\text{ cm }4\text{ mm} - 2\text{ cm }1\text{ mm}$
 $= 1\text{ cm }3\text{ mm}$
こたえ (1 cm 3 mm)

● おうちのかたへ

「何 cm 何 mm」の長さのひき算です。同じ単位どうしをひくことを確認しましょう。たし算のときと同じように、最初は音読して計算するとよいでしょう。

★ OK! cm と mm を使って表した長さの、ひき算ができる。

き 本

(5 cm 3 mm), (53 mm)

- 1 ① 1, 10 ② 5, 50
③ 8, 80
- 2 ① (3 cm 5 mm), (35 mm)
② (9 cm 2 mm), (92 mm)
③ (6 cm 9 mm), (69 mm)
④ (6 cm 2 mm), (62 mm)

1 cm は 10 mm だね！

● おうちのかたへ

cm を使って表した長さを、mm で表す問題です。1 cm は 10 mm であることを、よく理解できていない場合は、ものさしの目盛りを数えてみるとよいでしょう。1 mm を 10 集めた長さが 1 cm であることを、あらためて確認しましょう。

★ OK! cm と mm を使って、直線の長さを表すことができる。
 cm → mm に表すことができる。

けいさん

10mm, 34mm

- 1 ① 20 ② 30
 ③ 50 ④ 100

- 2 ① 46 ② 23
 ③ 57 ④ 89
 ⑤ 104

けいさん

1cm, 5cm3mm

- 1 ① 2 ② 3
 ③ 6 ④ 10

- 2 ① 1, 2 ② 3, 5
 ③ 4, 8 ④ 7, 7
 ⑤ 10, 6

10mmで 1cmに なるよ!

● おうちのかたへ

1cm=10mmをもとにして考えます。

「〇mm」を「何cm何mm」で表す問題では、「〇mm」を10mmのいくつ分と1mmのいくつ分に分けて考えます。例えば12mmの場合、10mmと2mmに分けて10mmが1つ分で1cmだから1cm2mmになる、というように求めるとよいでしょう。

★ OK! □ cm→mm, mm→cmに表すことができる。

けいさん

1cm5mm, 3cm2mm

- 1 ① $8\text{mm} + 5\text{mm} = 13\text{mm}$
 $= 1\text{cm}3\text{mm}$

② $3\text{mm} + 9\text{mm} = 12\text{mm}$
 $= 1\text{cm}2\text{mm}$

③ $5\text{mm} + 6\text{mm} = 11\text{mm}$
 $= 1\text{cm}1\text{mm}$

④ $1\text{cm}7\text{mm} + 3\text{mm}$
 $= 1\text{cm}10\text{mm} = 2\text{cm}$

⑤ $8\text{mm} + 4\text{cm}6\text{mm}$
 $= 4\text{cm}14\text{mm} = 5\text{cm}4\text{mm}$

⑥ $2\text{cm}4\text{mm} + 3\text{cm}7\text{mm}$
 $= 5\text{cm}11\text{mm} = 6\text{cm}1\text{mm}$

⑦ $10\text{cm}9\text{mm} + 2\text{cm}5\text{mm}$
 $= 12\text{cm}14\text{mm}$
 $= 13\text{cm}4\text{mm}$

おな
 同じ たんいどうしを たすよ!
 10mmは 1cmだったね。

文しょうだい

1 ① **しき** $5\text{mm} + 7\text{mm} = 12\text{mm}$
 ことえ (12mm)

② (1cm2mm)

2 ① **しき** $3\text{cm}4\text{mm} + 3\text{cm}6\text{mm}$
 $= 6\text{cm}10\text{mm} = 7\text{cm}$
 ことえ (7cm)

② **しき** $3\text{cm}4\text{mm} + 9\text{mm}$
 $= 3\text{cm}13\text{mm}$
 $= 4\text{cm}3\text{mm}$
 ことえ (4cm3mm)

● おうちのかたへ

まずは、同じ単位どうしをたすことを確認しましょう。mm どうしをたして10mm 以上になったら、「何cm何mm」で表します。最初は直に答えを出そうとしないで、途中式を書いて答えを求めるとよいでしょう。

★ OK! □ cmとmmを使って表した長さの、くり上がりのたし算ができる。

けいさん

2cm7mm, 1cm8mm

1 ① $4\text{cm} - 2\text{cm}8\text{mm}$
 $= 3\text{cm}10\text{mm} - 2\text{cm}8\text{mm}$
 $= 1\text{cm}2\text{mm}$

② $10\text{cm} - 6\text{cm}3\text{mm}$
 $= 9\text{cm}10\text{mm} - 6\text{cm}3\text{mm}$
 $= 3\text{cm}7\text{mm}$

③ $5\text{cm} - 4\text{mm}$
 $= 4\text{cm}10\text{mm} - 4\text{mm}$
 $= 4\text{cm}6\text{mm}$

④ $1\text{cm}7\text{mm} - 7\text{mm} = 1\text{cm}$

⑤ $4\text{cm}1\text{mm} - 6\text{mm}$
 $= 3\text{cm}11\text{mm} - 6\text{mm}$
 $= 3\text{cm}5\text{mm}$

⑥ $2\text{cm}3\text{mm} - 1\text{cm}5\text{mm}$
 $= 1\text{cm}13\text{mm} - 1\text{cm}5\text{mm}$
 $= 8\text{mm}$

⑦ $12\text{cm}7\text{mm} - 8\text{cm}9\text{mm}$
 $= 11\text{cm}17\text{mm} - 8\text{cm}9\text{mm}$
 $= 3\text{cm}8\text{mm}$

1cm=10mmだね。たとえば、4cmは3cm10mmとあらわすことができるよ。

文しょうだい

1 ① **しき** $10\text{cm} - 7\text{cm}6\text{mm}$
 $= 9\text{cm}10\text{mm} - 7\text{cm}6\text{mm}$
 $= 2\text{cm}4\text{mm}$

ことえ (2cm4mm)

② **しき** $10\text{cm} - 3\text{cm}5\text{mm}$
 $= 9\text{cm}10\text{mm} - 3\text{cm}5\text{mm}$
 $= 6\text{cm}5\text{mm}$

ことえ (6cm5mm)

2 **しき** $1\text{cm}2\text{mm} - 9\text{mm}$
 $= 12\text{mm} - 9\text{mm} = 3\text{mm}$
 ことえ (3mm)

● おうちのかたへ

同じ単位どうしをひくのが基本ですが、そう考えると、 $4\text{cm} - 2\text{cm}8\text{mm} = 2\text{cm}8\text{mm}$ としてしまうことがあるかもしれません。そのような場合は、4cmとは4cm0mmのことで、0から8はひけないから、 $3\text{cm}10\text{mm} - 2\text{cm}8\text{mm}$ として計算することを説明してあげましょう。

★ OK! □ cmとmmを使って表した長さの、くり下がりのひき算ができる。

13 たしかめテスト①

30・31
ページ

き本レベル

- 1 ① (6cm), または(60mm)
 ② (10cm8mm),
 または(108mm)
- 2 ① 90 ② 36
 ③ 5, 2
- 3 ① $4\text{cm} + 2\text{cm} = 6\text{cm}$
 ② $1\text{cm}3\text{mm} + 7\text{mm}$
 $= 1\text{cm}10\text{mm} = 2\text{cm}$
 ③ $10\text{cm}5\text{mm} - 3\text{cm}$
 $= 7\text{cm}5\text{mm}$
 ④ $9\text{cm}6\text{mm} - 6\text{mm} = 9\text{cm}$

なが 長さの けいさん 計算は、cmの かず 数どうし、
 mmの 数どうしを それぞれ
 たしたり ひいたり するよ。

はってんレベル

- 4 ① (3cm5mm),
 または(35mm)
 ② **しき** $2\text{cm} + 3\text{cm}3\text{mm}$
 $= 5\text{cm}3\text{mm}$
 ことえ (5cm3mm)
 ③ **しき** $5\text{cm}3\text{mm} - 3\text{cm}5\text{mm}$
 $= 1\text{cm}8\text{mm}$
 ことえ (①の ^{せん}線が ^{なが}長い)
 1cm8mm

5 (5cm)

5 2本の テープを かさねずに
 あわせると $15\text{cm} + 15\text{cm} = 30\text{cm}$
 だから かさねた ぶぶんは
 $30\text{cm} - 25\text{cm} = 5\text{cm}$ だよ。

● おうちのかたへ

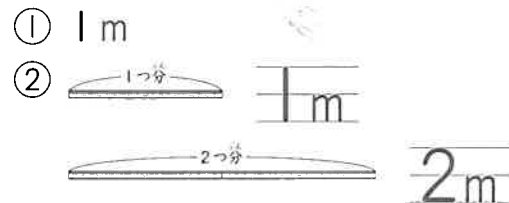
cmとmmで表した長さの、まとめの問題です。全部できたら採点をしてほめてあげてください。できなかった問題があったら、どこでつまづいたのかを見てあげましょう。

- OK!** cm, mmを使って、長さを表すことができる。
 cm→mm, mm→cmに表すことができる。
 cm, mmで表した長さの計算ができる。

14 m メートル

32・33
ページ

き本



- 1 ① 1, 100 ② 2, 200
 ③ 3, 300 ④ 4, 400
 ⑤ 5, 500 ⑥ 6, 600

1mの ものさし $\frac{1}{100}$ で
 100cmだね。

● おうちのかたへ

まずは、「m(メートル)」を書いてみましょう。「cm」や「mm」と同じ長さの単位であることに気付いたら、ほめてあげましょう。

また、いろいろなものの長さを測って、1mの感覚を身に付けるようにするとよいでしょう。

- OK!** 「m」の書き方がわかる。
 $1\text{m} = 100\text{cm}$ の関係がわかる。

15 mとcm①

34・35
ページ

き本

(1m40cm)

- 1 ① (1m10cm)
 ② (1m50cm)
 ③ (1m80cm)

1mが $\frac{1}{100}$ と、あとは ^{なん}何cmかな?

- 2 ① (1m20cm)
 ② (1m40cm)
 ③ (1m50cm)
 ④ (1m10cm)

^{ちいさい}直線の 左はしの いちを ^{かず}数えて
 かくにんして、めもりを ^{なん}数えて
 みよう! 100cmで 1mに なるよ。

● おうちのかたへ

「m」と「cm」を使って長さを表す問題です。2のように直線の左端ともさしの左端がそろっていない場合は、直線の左端からものさしの目盛りを数えましょう。

- OK!** mとcmを使って、直線の長さを表すことができる。

16 mとcm②

36・37
ページ

けいさん

7m, 5m50cm

- 1 ① $3\text{m} + 2\text{m} = 5\text{m}$
 ② $10\text{m} + 6\text{m} = 16\text{m}$
 ③ $5\text{m} + 40\text{cm} = 5\text{m}40\text{cm}$
 ④ $2\text{m}40\text{cm} + 20\text{cm} = 2\text{m}60\text{cm}$
 ⑤ $1\text{m} + 8\text{m}90\text{cm} = 9\text{m}90\text{cm}$
 ⑥ $4\text{m}30\text{cm} + 11\text{m}10\text{cm}$
 $= 15\text{m}40\text{cm}$

mどうし、cmどうしを それぞれ
 たすよ。

文しょうだい

- 1 ① **しき** $4\text{m} + 2\text{m} = 6\text{m}$
 ことえ (6m)
 ② **しき** $3\text{m} + 7\text{m} = 10\text{m}$
 ことえ (10m)
- 2 ① **しき** $1\text{m}25\text{cm} + 50\text{cm}$
 $= 1\text{m}75\text{cm}$
 ことえ (1m75cm)
 ② **しき** $1\text{m}25\text{cm} + 1\text{m}37\text{cm}$
 $= 2\text{m}62\text{cm}$
 ことえ (2m62cm)

● おうちのかたへ

「何m何cm」の長さのたし算です。「何cm何mm」のたし算と同じように、同じ単位どうしをたせばよいことに気付いたら、ほめてあげましょう。

- OK!** mとcmを使って表した長さの、たし算ができる。

けいさん

10m, 1m50cm

- 1 ① $5\text{m} - 2\text{m} = 3\text{m}$
 ② $4\text{m} - 3\text{m} = 1\text{m}$
 ③ $7\text{m}80\text{cm} - 20\text{cm} = 7\text{m}60\text{cm}$
 ④ $6\text{m}70\text{cm} - 2\text{m} = 4\text{m}70\text{cm}$
 ⑤ $8\text{m}90\text{cm} - 4\text{m} = 4\text{m}90\text{cm}$
 ⑥ $25\text{m}30\text{cm} - 5\text{m}10\text{cm} = 20\text{m}20\text{cm}$

mどうし, cmどうしを それぞれ
ひくよ。

文しょうだい

- 1 ① **しき** $9\text{m} - 3\text{m} = 6\text{m}$
 こたえ (6m)
 ② **しき** $16\text{m} - 11\text{m} = 5\text{m}$
 こたえ (5m)
 2 ① **しき** $3\text{m}50\text{cm} - 2\text{m}40\text{cm} = 1\text{m}10\text{cm}$
 こたえ (1m10cm)
 ② **しき** $3\text{m}50\text{cm} - 1\text{m}30\text{cm} = 2\text{m}20\text{cm}$
 こたえ (2m20cm)

● おうちのかたへ

「何m何cm」の長さのひき算です。「何cm何mm」のひき算と同じように, 同じ単位どうしをひけばよいことを確認しましょう。

OK! mとcmを使って表した長さの, ひき算ができる。

けいさん

- ① 120cm, 102cm
 ② 1m5cm, 1m50cm

- 1 ① 130 ② 250
 ③ 604 ④ 1000
 ⑤ 1507

1mで 100cmだったね。

- 2 ① 1, 2 ② 2, 6
 ③ 4, 8 ④ 1, 70
 ⑤ 6, 30 ⑥ 9, 50
 ⑦ 3, 45 ⑧ 2, 63

① 102cmを 100cmと 2cmに分けて, 100cmは 1mだから 1m2cmになるよ。102cmと 120cmの ちがいに 気をつけてね。

● おうちのかたへ

長さを何cm, 何m何cmの2通りで表せるようにしましょう。1m=100cmをもとにして考えるとよいでしょう。

OK! m→cm, cm→mに表すことができる。

けいさん

1m20cm, 5m20cm

- 1 ① $40\text{cm} + 80\text{cm} = 120\text{cm} = 1\text{m}20\text{cm}$
 ② $65\text{cm} + 50\text{cm} = 115\text{cm} = 1\text{m}15\text{cm}$
 ③ $3\text{m}60\text{cm} + 72\text{cm} = 3\text{m}132\text{cm} = 4\text{m}32\text{cm}$
 ④ $18\text{cm} + 2\text{m}90\text{cm} = 2\text{m}108\text{cm} = 3\text{m}8\text{cm}$
 ⑤ $4\text{m}70\text{cm} + 1\text{m}30\text{cm} = 5\text{m}100\text{cm} = 6\text{m}$
 ⑥ $5\text{m}90\text{cm} + 3\text{m}25\text{cm} = 8\text{m}115\text{cm} = 9\text{m}15\text{cm}$
 ⑦ $2\text{m}85\text{cm} + 1\text{m}45\text{cm} = 3\text{m}130\text{cm} = 4\text{m}30\text{cm}$

おな 同じ たんいどうしを たすよ。
 cmどうしを たして 100cmより大きく になったら, 「何^{なん}m何^{なん}cm」にしてね。

文しょうだい

- 1 ① **しき** $60\text{cm} + 80\text{cm} = 140\text{cm}$
 こたえ (140cm)
 ② (1m40cm)
 2 **しき** $2\text{m}40\text{cm} + 3\text{m}90\text{cm} = 6\text{m}30\text{cm}$
 こたえ (6m30cm)
 3 **しき** $1\text{m}25\text{cm} + 85\text{cm} = 2\text{m}10\text{cm}$
 こたえ (2m10cm)

● おうちのかたへ

まずは, 同じ単位どうしをたすことを確認しましょう。cmどうしをたして100cm以上になったら, 「何m何cm」で表します。最初は直に答えを出そうとしないで, 途中式を書いて答えを求めるとよいでしょう。

OK! mとcmを使って表した長さの, くり上がりのたし算ができる。

けいさん

2m60cm, 3m30cm

- 1 ① $2\text{m} - 10\text{cm} = 1\text{m}100\text{cm} - 10\text{cm} = 1\text{m}90\text{cm}$
 ② $6\text{m} - 2\text{m}30\text{cm} = 5\text{m}100\text{cm} - 2\text{m}30\text{cm} = 3\text{m}70\text{cm}$
 ③ $10\text{m} - 4\text{m}15\text{cm} = 9\text{m}100\text{cm} - 4\text{m}15\text{cm} = 5\text{m}85\text{cm}$
 ④ $2\text{m}50\text{cm} - 80\text{cm} = 1\text{m}150\text{cm} - 80\text{cm} = 1\text{m}70\text{cm}$
 ⑤ $10\text{m}40\text{cm} - 50\text{cm} = 9\text{m}140\text{cm} - 50\text{cm} = 9\text{m}90\text{cm}$
 ⑥ $7\text{m}60\text{cm} - 3\text{m}90\text{cm} = 6\text{m}160\text{cm} - 3\text{m}90\text{cm} = 3\text{m}70\text{cm}$

⑦ $12\text{m}30\text{cm} - 6\text{m}70\text{cm}$
 $= 11\text{m}130\text{cm} - 6\text{m}70\text{cm}$
 $= 5\text{m}60\text{cm}$

1m=100cmだね。たとえば、2mは1m100cmとあらわすことができるよ。

文しょうだい

- 1 ① **しき** $6\text{m} - 1\text{m}50\text{cm}$
 $= 4\text{m}50\text{cm}$
 こたえ (4m50cm)
 ② **しき** $6\text{m} - 5\text{m}40\text{cm}$
 $= 60\text{cm}$
 こたえ (60cm)

- 2 **しき** $2\text{m}15\text{cm} - 1\text{m}40\text{cm}$
 $= 75\text{cm}$
 こたえ (75cm)

● おうちのかたへ

cm どうしてひき算ができないときは、 $6\text{m} = 5\text{m}100\text{cm}$ 、 $2\text{m}50\text{cm} = 1\text{m}150\text{cm}$ など、1mを100cmにして計算するとよいでしょう。

OK! mとcmを使って表した長さの、くり下がりのひき算ができる。

21 たしかめテスト②

46・47 ページ

き本レベル

- 1 (1m20cm)

- 2 ① 3 ② 800
 ③ 508 ④ 2, 50

- 3 ① $1\text{m}70\text{cm} + 3\text{m} = 4\text{m}70\text{cm}$
 ② $4\text{m}60\text{cm} + 85\text{cm}$
 $= 4\text{m}145\text{cm} = 5\text{m}45\text{cm}$
 ③ $10\text{m}30\text{cm} - 6\text{m}$
 $= 4\text{m}30\text{cm}$
 ④ $2\text{m}40\text{cm} - 90\text{cm}$
 $= 1\text{m}140\text{cm} - 90\text{cm}$
 $= 1\text{m}50\text{cm}$

なが 長さの けいさん 計算は、mどうし、cmどうしをそれぞれ たしたり ひいたり するよ。

はってんレベル

- 4 ① (cm) ② (cm)
 ③ (mm)

- 5 ① (2) ② (1) ③ (3)

- 6 (ア, イ)

6 アの6mも イの12mも赤(3m)とみどり(9m)のテープではかれるよ。また青(5m)とみどり(9m)のテープなら4mと14mの長さを はかる ことができるね。

● おうちのかたへ

m, cm, mmで表した長さの、まとめの問題です。全部できたら採点をしてほめてあげてください。はってんレベル4のような、適切な単位を選ぶ問題では、空所にm, cm, mmを1つずつあてはめて考えてみるのもよいでしょう。

OK! mとcmを使って、直線の長さを表すことができる。
 m→cm, cm→mに表すことができる。
 長さの計算ができる。
 m, cm, mmの関係がわかる。

22 かさくらべ

48・49 ページ

- 1 ① (イ) ② (ア) ③ (イ)

- 2 ① (1) ② (3) ③ (2)

水の 高さ が 同じだから、入れものの大きさを くらべよう!

- 3 (イ), (3)

- 4 ① (2) ② (1) ③ (3)

それぞれ コップ 何ばい分の 水が 入るのかを しらべて くらべるよ。

● おうちのかたへ

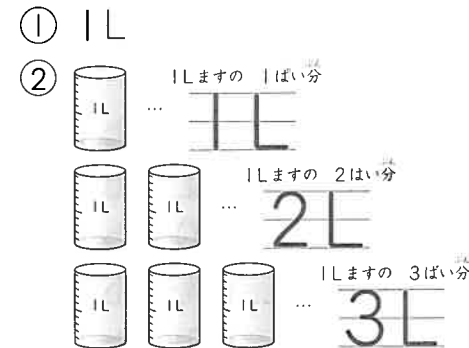
1年生で習った、かさくらべの内容を復習します。いろいろな方法でかさを比べましょう。ここで復習したことが、かさを測る学習につながります。

OK! かさを比べることができる。

23 L リットル①

50・51 ページ

き本



- 1 ① (4), (4L)
 ② (7), (7L)
 ③ (10), (10L)

それぞれの入れものに入る水の かが、1Lますの 何ばい分なのかを しらべよう。1Lます 1ばい分で 1Lだよ。

● おうちのかたへ

まずは、かさの単位「L」を正しく書くことができるかを見てあげましょう。うまく書けない場合は、実際に書いて見せてあげましょう。

かさを求める問題では、1Lますの何杯分なのかを考えます。1Lのペットボトルや牛乳パックを使って、1Lの量感を身に付けるとよいでしょう。また、バケツなどを用意して、そこには何Lの水が入るかを予想してから、1Lのペットボトルなどで水を入れてかさを調べてみるのもよいでしょう。

OK! 「L」の書き方がわかる。
 Lを使ってかさを表すことができる。

けいさん

5L

- 1 ① $3L + 4L = 7L$
 ② $2L + 5L = 7L$
 ③ $1L + 9L = 10L$
 ④ $6L + 1L = 7L$
 ⑤ $7L + 2L = 9L$
 ⑥ $8L + 11L = 19L$

文しょうだい

- 1 **しき** $4L + 2L = 6L$
 こたえ (6L)

かさを ^{こた}答える とき、たんの L を
 つけるのを わすれないでね。

- 2 **しき** $10L + 3L = 13L$
 こたえ (13L)

- 3 **しき** $5L + 12L = 17L$
 こたえ (17L)

● おうちのかたへ

かさのたし算の問題です。最初は、「3つ分の1Lますと4つ分の1Lますをあわせると、1Lますは7つ分になるから、 $3L + 4L = 7L$ となる。」というように考えてみてみましょう。

OK! Lを使って表したかさの、たし算ができる。

けいさん

3L

- 1 ① $4L - 2L = 2L$
 ② $3L - 1L = 2L$
 ③ $8L - 5L = 3L$
 ④ $9L - 7L = 2L$
 ⑤ $6L - 3L = 3L$
 ⑥ $10L - 4L = 6L$

文しょうだい

- 1 **しき** $3L - 2L = 1L$
 こたえ (1L)

水の かさの ^{おほ}ちがいは、多い
 ほうから ^{すく}少ない ほうを ひいて
 もとめるよ。

- 2 ① **しき** $8L - 6L = 2L$
 こたえ (2L)
 ② **しき** $8L - 4L = 4L$
 こたえ (4L)

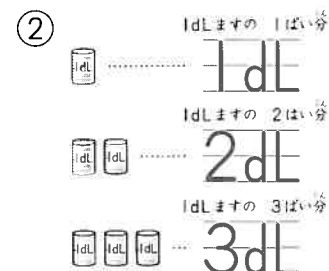
● おうちのかたへ

たし算のときと同じように、最初は、1Lますの数で考えましょう。
 計算がうまくできないときは、単位をかくして数字だけのひき算で考えてみてみましょう。

OK! Lを使って表したかさの、ひき算ができる。

き 本

① 1dL



- 1 ① (4), (4dL)
 ② (5), (5dL)
 ③ (10), (10dL)
 ④ (13), (13dL)

それぞれの 入れものに 入る 水の
 かがが、1dLますの ^{なん}何ばい分 ^{ぶん}なのかを
 しらべよう。1dLます 1 ^{ぶん}ばい分 で
 1dLだよ。

● おうちのかたへ

まずは、かさの単位「dL」を正しく書くことができるかを見てあげましょう。「d」を書くことは慣れるまで難しいかもしれませんが、実際に書いて見せてあげるとよいでしょう。
 ここでは、水のかさを1dLますの何杯分かで表します。1dLますの数を数えて、かさを求めるとよいでしょう。

OK! 「dL」の書き方がわかる。
 dLを使ってかさを表すことができる。

けいさん

7dL

- 1 ① $2dL + 3dL = 5dL$
 ② $4dL + 2dL = 6dL$
 ③ $6dL + 1dL = 7dL$
 ④ $5dL + 4dL = 9dL$
 ⑤ $7dL + 2dL = 9dL$

「L」の ときと ^{おな}同じように ^{かんが}考えよう。
 たんにに 気を つけてね。

文しょうだい

- 1 **しき** $5dL + 3dL = 8dL$
 こたえ (8dL)

- 2 **しき** $5dL + 2dL = 7dL$
 こたえ (7dL)

- 3 **しき** $6dL + 3dL = 9dL$
 こたえ (9dL)

● おうちのかたへ

「L」のときと同じようにたし算をします。最初は、1dLますがいくつ分になるか、ということから考えてみてみましょう。

OK! dLを使って表したかさの、たし算ができる。

けいさん

4 dL

- 1 ① $4\text{ dL} - 3\text{ dL} = 1\text{ dL}$
- ② $6\text{ dL} - 5\text{ dL} = 1\text{ dL}$
- ③ $8\text{ dL} - 2\text{ dL} = 6\text{ dL}$
- ④ $7\text{ dL} - 4\text{ dL} = 3\text{ dL}$
- ⑤ $9\text{ dL} - 8\text{ dL} = 1\text{ dL}$

文しょうだい

- 1 **しき** $8\text{ dL} - 6\text{ dL} = 2\text{ dL}$
 きたえ (たくやさんの お茶が 2dL 多い)

どちらの水とうのお茶が多いかな? 多いほうから少ないほうをひいてもとめよう。

- 2 **しき** $7\text{ dL} - 3\text{ dL} = 4\text{ dL}$
 きたえ (4 dL)
- 3 **しき** $5\text{ dL} - 2\text{ dL} = 3\text{ dL}$
 きたえ (3 dL)

● おうちのかたへ
 「L」のときと同じようにひき算をします。単位がdLであることに注意しましょう。
OK! □ dLを使って表したかさの、ひき算ができる。

き本

(1 L 4 dL)

- 1 ① (1 L 3 dL)
- ② (1 L 8 dL)
- ③ (2 L 2 dL)
- 2 ① (1 L 2 dL)
- ② (2 L 4 dL)
- ③ (2 L 5 dL)
- ④ (3 L 7 dL)
- ⑤ (3 L 6 dL)
- ⑥ (4 L 9 dL)

水のかさは、1Lます 1つ分で 1L, 1dLます 1つ分で 1dLだね!

● おうちのかたへ
 水のかさを、「何L何dL」の形で表します。1Lますと1dLますが、それぞれいくつあるかを考えるとよいでしょう。
OK! □ LとdLを使って、かさを表すことができる。

けいさん

1 L 9 dL, 3 L 6 dL, 2 L 5 dL

- 1 ① $2\text{ L } 1\text{ dL} + 7\text{ dL} = 2\text{ L } 8\text{ dL}$
- ② $3\text{ L } 9\text{ dL} + 5\text{ L} = 8\text{ L } 9\text{ dL}$
- ③ $5\text{ dL} + 7\text{ L } 1\text{ dL} = 7\text{ L } 6\text{ dL}$
- ④ $10\text{ L} + 6\text{ L } 8\text{ dL} = 16\text{ L } 8\text{ dL}$
- ⑤ $1\text{ L } 3\text{ dL} + 1\text{ L } 5\text{ dL} = 2\text{ L } 8\text{ dL}$
- ⑥ $4\text{ L } 6\text{ dL} + 1\text{ L } 2\text{ dL} = 5\text{ L } 8\text{ dL}$

Lどうし, dLどうしを それぞれ たすよ!

文しょうだい

- 1 **しき** $3\text{ L } 4\text{ dL} + 2\text{ L } 3\text{ dL} = 5\text{ L } 7\text{ dL}$
 きたえ (5 L 7 dL)
- 2 **しき** $5\text{ dL} + 1\text{ L } 2\text{ dL} = 1\text{ L } 7\text{ dL}$
 きたえ (1 L 7 dL)
- 3 **しき** $4\text{ L } 8\text{ dL} + 25\text{ L} = 29\text{ L } 8\text{ dL}$
 きたえ (29 L 8 dL)

● おうちのかたへ
 「何L何dL」で表されたかさのたし算です。長さのたし算と同じように、同じ単位どうしをたせばよいことに気付けいたら、ほめてあげましょう。
 $2\text{ L } 1\text{ dL} + 7\text{ dL}$ を $9\text{ L } 1\text{ dL}$ としないように、最初は式を音読みし、単位がLなのかdLなのかを確認しながら計算するとよいでしょう。
OK! □ LとdLを使って表したかさの、たし算ができる。

けいさん

1 L 5 dL, 3 L 6 dL, 1 L 3 dL

- 1 ① $1\text{ L } 6\text{ dL} - 1\text{ dL} = 1\text{ L } 5\text{ dL}$
- ② $3\text{ L } 8\text{ dL} - 5\text{ dL} = 3\text{ L } 3\text{ dL}$
- ③ $15\text{ L } 3\text{ dL} - 3\text{ L} = 12\text{ L } 3\text{ dL}$
- ④ $4\text{ L } 7\text{ dL} - 4\text{ L} = 7\text{ dL}$
- ⑤ $2\text{ L } 4\text{ dL} - 1\text{ L } 2\text{ dL} = 1\text{ L } 2\text{ dL}$
- ⑥ $5\text{ L } 9\text{ dL} - 2\text{ L } 9\text{ dL} = 3\text{ L}$

文しょうだい

- 1 **しき** $4\text{ L } 3\text{ dL} - 3\text{ L } 2\text{ dL} = 1\text{ L } 1\text{ dL}$
 きたえ (①の水が 1L 1dL 多い)

- 2 **しき** $1\text{ L } 6\text{ dL} - 3\text{ dL} = 1\text{ L } 3\text{ dL}$
 きたえ (1 L 3 dL)

かさのちがいは、多いほうから少ないほうをひいてもとめるよ。

- 3 **しき** $38\text{ L } 7\text{ dL} - 5\text{ L} = 33\text{ L } 7\text{ dL}$
 きたえ (33 L 7 dL)

● おうちのかたへ
 「何L何dL」で表されたかさのひき算です。たし算のときと同じように、Lどうし, dLどうしを計算します。同じ単位どうしをひき算しているか、単位を正しく書いているかを見てあげましょう。
OK! □ LとdLを使って表したかさの、ひき算ができる。

き 本

(1 dL), (1 L 3 dL, 13 dL)

- 1 ① (2 dL) ② (3 dL)
 ③ (5 dL) ④ (6 dL)
 ⑤ (7 dL) ⑥ (9 dL)

めもり 1つ^{ぶん}分で 1dLだよ!

- 2 ① (1 L 2 dL), (12 dL)
 ② (1 L 4 dL), (14 dL)
 ③ (1 L 8 dL), (18 dL)
 ④ (2 L 3 dL), (23 dL)

● おうちのかたへ

水のかさを「何dL」, 「何L何dL」の形でそれぞれ表します。1dLは1Lを10等分した1つだから、1Lの1目盛りは1dLを表します。dLは目盛りを数えて答えるとよいでしょう。

2で「何dL」を答えるときは、1Lは10dLであることから考えるとよいでしょう。

- ★ OK! 1L=10dLであることがわかる。
 L→dLに表すことができる。

けいさん

10 dL, 48 dL

- 1 ① 20 ② 50
 ③ 60 ④ 100

- 2 ① 13 ② 15
 ③ 27 ④ 56
 ⑤ 149

けいさん

1 L, 1 L 5 dL

- 1 ① 2 ② 4
 ③ 7 ④ 10

10dLで 1Lに なるよ!

- 2 ① 1, 4 ② 2, 6
 ③ 3, 8 ④ 10, 5
 ⑤ 11, 3

● おうちのかたへ

1L=10dLをもとにして考えます。「○dL」を「何L何dL」で表す問題では、「○dL」を10dLのいくつ分と1dLのいくつ分に分けて考えましょう。例えば14dLの場合、10dLと4dLに分けて、10dLが1つ分で1Lだから1L4dLになる、というように求めるとよいでしょう。

- ★ OK! L→dL, dL→Lに表すことができる。

けいさん

1 L 2 dL, 3 L 1 dL

- 1 ① 6 dL + 8 dL = 14 dL = 1 L 4 dL
 ② 4 dL + 7 dL = 11 dL = 1 L 1 dL
 ③ 4 L 8 dL + 2 dL = 4 L 10 dL = 5 L

- ④ 9 dL + 2 L 5 dL = 2 L 14 dL = 3 L 4 dL
 ⑤ 1 L 4 dL + 1 L 6 dL = 2 L 10 dL = 3 L
 ⑥ 3 L 7 dL + 5 L 8 dL = 8 L 15 dL = 9 L 5 dL

おな 同じ たんいどうしを たすよ!
 10dL=1Lだったね。

文しょうだい

- 1 ① 6 dL + 7 dL = 13 dL
 ことえ (13 dL)
 ② (1 L 3 dL)

- 2 8 dL + 1 L 5 dL = 2 L 3 dL
 ことえ (2 L 3 dL)

- 3 1 L 9 dL + 1 L 4 dL = 3 L 3 dL
 ことえ (3 L 3 dL)

● おうちのかたへ

まずは、同じ単位どうしをたすことを確認しましょう。dLどうしをたして10dL以上になったら、「何L何dL」で表します。最初は直に答えを出そうとしないで、途中式を書いて答えを求めるとよいでしょう。

- ★ OK! LとdLを使って表したかさの、くり上がりのたし算ができる。

けいさん

7 dL, 1 L 6 dL

- 1 ① 1 L - 6 dL = 10 dL - 6 dL = 4 dL
 ② 5 L - 4 dL = 4 L 10 dL - 4 dL = 4 L 6 dL
 ③ 2 L 4 dL - 5 dL = 1 L 14 dL - 5 dL = 1 L 9 dL
 ④ 3 L 1 dL - 9 dL = 2 L 11 dL - 9 dL = 2 L 2 dL
 ⑤ 4 L 2 dL - 1 L 8 dL = 3 L 12 dL - 1 L 8 dL = 2 L 4 dL
 ⑥ 6 L 3 dL - 5 L 7 dL = 5 L 13 dL - 5 L 7 dL = 6 dL

1L=10dLだね。たとえば、2Lは1L10dLとあらわすことができるよ。

文しょうだい

- 1 1 L - 7 dL = 3 dL
 ことえ (①の ^おなべの水が 3 dL 多い)

- 2 1 L 3 dL - 5 dL = 8 dL
 ことえ (8 dL)

- 3 20 L 4 dL - 12 L 6 dL = 7 L 8 dL
 ことえ (7 L 8 dL)

● おうちのかたへ

dLどうしでひき算ができない場合は、1Lを10dLにして考えましょう。例えば、2L4dLでは、2Lを1Lと1Lに分けて考えます。1L=10dLだから、「1Lと1Lと4dL」が「1Lと10dLと4dL」、つまり「1Lと14dL」になることがわかるでしょう。

- ★ OK! LとdLを使って表したかさの、くり上がりのひき算ができる。

36 たしかめテスト③

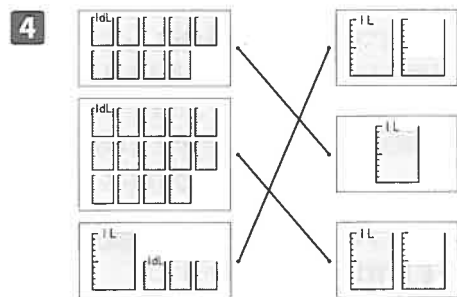
76・77
ページ

き本レベル

- 1 ① (1L 5dL) ② (3L 8dL)
 2 ① 50 ② 8
 ③ 3, 6 ④ 42
 3 ① $3L + 2L 4dL = 5L 4dL$
 ② $5L 7dL + 3dL = 5L 10dL = 6L$
 ③ $4L 2dL - 2L = 2L 2dL$
 ④ $1L 8dL - 9dL = 18dL - 9dL = 9dL$

Lどうし, dLどうしを それぞれ けいさん 計算しよう!

はってんレベル



5 3

5 2dLの コップで なべから 水を 3ばい 出すと いう ことは, ぜんぶで 6dL 出す こと になるよ。 6dL 出した あとの なべには 9dLの 水が 入っ ているから, なべには $6dL + 9dL = 15dL$ の 水が 入っ いた こと になるね。 15dLの 水 を なべに 入れるには, 5dLの コップで 3ばい 水 を なべに 入れれば いいね!

● おうちのかたへ

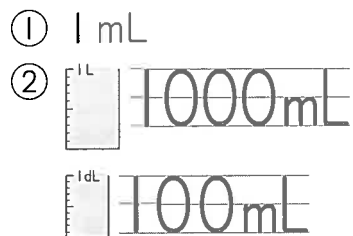
LとdLで表したかさの, まとめの問題です。全部できたら採点をしてほめてあげてください。できなかった問題があったら, どこでつまづいたのかを見てあげましょう。

- ★ OK! LとdLを使って, かさを表すことができる。
 L→dL, dL→Lに表すことができる。
 L, dLで表したかさの計算ができる。

37 mL ミリリットル①

78・79
ページ

き本



- 1 ① (200mL) ② (800mL)
 ③ (2000mL)
 ④ (2500mL) ⑤ (30mL)
 ⑥ (300mL) ⑦ (460mL)

1Lます 1つ分^{ぶん}で 1000mL, 1dLます 1つ分^{ぶん}で 100mLだよ。

● おうちのかたへ

まずは, かさの単位「mL」を正しく書けるかを確認しましょう。また, 「mL」の「m(ミリ)」は, 「mm」の「m(ミリ)」と同じであることに気付いたら, ほめてあげましょう。

- ★ OK! 「mL」の書き方がわかる。
 mLを使ってかさを表すことができる。

38 mL ミリリットル②

80・81
ページ

けいさん

- ① 1000mL ② 1L

- 1 ① 2000 ② 4000
 ③ 7000 ④ 3
 ⑤ 5 ⑥ 8

1L=1000mLで, 1000mL=1Lだね!

文しょうだい

- 1 ① (1000mL)
 ② (2L)
 ③ ($3L > 400mL > 15mL$)

③ 3L=3000mLだね。かさの大きさは たんいを そろえて くらべよう!

- 2 ① (1) < (2) <
 ② (1000mL)

● おうちのかたへ

かさの大きさを比べる問題は, 単位をそろえて考えます。例えば, 500mLと1Lなら, 1Lを1000mLにして, 500mLと1000mLで比べます。数の大きさだけを見て, 500mLのほうが1Lよりかさが大きい, としないように注意しましょう。

- ★ OK! 1L=1000mLであることがわかる。
 L→mL, mL→Lに表すことができる。

39 mL ミリリットル③

82・83
ページ

けいさん

- ① 100mL ② 10dL

- 1 ① 300 ② 600
 ③ 5000 ④ 2
 ⑤ 4 ⑥ 80

1dL=100mLで, 100mL=1dLだね!

文しょうだい

- 1 ① (1000mL)
 ② (30dL)
 ③ ($9dL > 600mL > 80mL$)

③ 9dL=900mLだね。かさの大きさは たんいを そろえて くらべよう!

- 2 ① (1) < (2) <
 ② (800mL)
 ③ (12dL)

● おうちのかたへ

1dL=100mLをもとにして考えますが, けいさん1の③や⑥では, 直接mLやdLで表すのは難しいかもしれません。このような場合は, 10dL=1L, 1000mL=1Lの関係を利用し, 例えば,

③は, $50dL = 5L = 5000mL$,

⑥は, $8000mL = 8L = 80dL$

のように考えてみてもよいでしょう。

- ★ OK! 1dL=100mLであることがわかる。
 dL→mL, mL→dLに表すことができる。

40 Lと dLと mL① 84・85 ページ

き 本

(1700mL)

- 1 ① (1100mL)
 ② (1300mL)
 ③ (1800mL)
 ④ (2200mL)
 ⑤ (3400mL)

1L=1000mL, 1dL=100mLだよ!

けいさん

1300mL

- 1 ① 1500 ② 1700
 ③ 2400 ④ 6100
 ⑤ 3800 ⑥ 5900

● おうちのかたへ

「何L何dL」をmLで表すとき、最初はLとdLに分けて、それぞれをmLにしてからあわせるとよいでしょう。例えば1L5dLなら、まず1Lと5dLに分けて、それぞれを1000mL、500mLとし、あわせて1500mLとしてみましよう。

- ★ OK! 1L=1000mL, 1dL=100mLの関係がわかる。
 「何L何dL」をmLで表すことができる。

41 Lと dLと mL② 86・87 ページ

けいさん

1L3dL

- 1 ① 1, 2 ② 1, 5
 ③ 1, 8 ④ 2, 6
 ⑤ 3, 7 ⑥ 4, 9

1000mL=1L, 100mL=1dLだよ!

文しょうだい

- 1 ① (1400mL)
 ② (2L7dL)

- 2 ① (1) > (2) <
 ② (1L6dL)
 ③ (1200mL)

かさの大きさは たんいを そろえてくらべよう!

● おうちのかたへ

「〇mL」を「何L何dL」で表すとき、「〇mL」を、1000mLのいくつ分と100mLのいくつ分に分けて考えるとよいでしょう。例えば1200mLの場合は、1000mLと100mLの2つ分の200mLに分けて考え、それぞれを1L、2dLと表せば、1L2dLと答えることができます。

- ★ OK! 1000mL=1L, 100mL=1dLの関係がわかる。
 「〇mL」を「何L何dL」で表すことができる。

42 たしかめテスト④ 88・89 ページ

き 本 レベル

- 1 ① (400mL)
 ② (2200mL)
 ③ (3000mL)

- 2 ① 3000 ② 5
 ③ 1, 9

- 3 ① < ② <
 ③ > ④ <

- 3 すべて mLに すると,
 ① 5L=5000mL, ② 2dL=200mL,
 ③ 1L7dL=1700mL,
 ④ 3L8dL=3800mLに なるよ!

はってんレベル

- 4 ① mL ② L ③ mL

- 5 ① **しき** 360mL-60mL
 =300mL
 こたえ (300mL)
 ② (3dL)

mLも dLや Lと ^{おな}同じように _{けいさん}計算しよう!

- 6 (8dL < 1L2dL < 1500mL)

- 6 すべて mLに すると,
 8dL=800mL, 1L2dL=1200mLだね。

● おうちのかたへ

L, dL, mLで表すかさの、まとめの問題です。全部できたら採点をしてほめてあげてください。1L=1000mL, 1dL=100mLの関係は、かならず確認しておきましょう。

- ★ OK! mLを使ってかさを表すことができる。
 L, dL→mL, mL→L, dLに表すことができる。

43 かんせいテスト① 90・91 ページ

- 1 ① (ア) ② (イ)

- ① (イ)は 5cm5mm
 ② (ア)は 200mLだね!

- 2 ① mm ② cm
 ③ dL ④ mL

- 3 ① 12cm+5cm=17cm
 ② 6cm4mm+2cm
 =8cm4mm
 ③ 7m9cm-1m8cm
 =6m1cm
 ④ 4dL+2dL=6dL
 ⑤ 1L7dL+3dL=1L10dL
 =2L
 ⑥ 5L6dL-4L1dL
 =1L5dL

^{おな}同じ ^{けいさん}たんいどうしを 計算しよう!

- 4 ① **しき** 10cm3mm+6cm2mm
 =16cm5mm
 こたえ (16cm5mm)
 ② **しき** 10cm3mm-6cm2mm
 =4cm1mm
 こたえ (ア)の テープが ^{なが}長い

● おうちのかたへ

これまでに学習してきた「長さとかさ」のテストです。終わったら採点をして、ここまで続けたことをほめてあげましょう。よく理解できていないところがあったら、どこでつまづいているのかを見てあげましょう。

44 かんせいテスト②

92・93
ページ

1 (6cm 2mm), (62mm)

1cm=10mmだよ!

2 (2L 7dL), (27dL)

1L=10dLだね!

3 ① (cm) mm, m)
② (L, dL, mL)

4 ① 40 ② 3
③ 26 ④ 1070
⑤ 50 ⑥ 8000
⑦ 129 ⑧ 3, 4

たんいの かんけいを ^{おも}思い出そう。
1m=100cm, 1L=1000mL,
1dL=100mLだったね!

5 ① しき 1L 4dL + 4dL
= 1L 8dL
こたえ (1L 8dL)
② しき 1L 4dL - 4dL = 1L
こたえ (1L)

● おうちのかたへ

かんせいテスト①よりも、単位換算の問題が多くなっています。m, cm, mmの関係と、L, dL, mLの関係は、あらためて確認しておきましょう。

45 3年生の 先どり

94・95
ページ

① (1km), (2km)
② (1g), (2g)

1 ① 1km, 1km, 1km
② (1) 3km (2) 4km

km(キロメートル)は mより
^{なが}長い ものの ^{なが}長さを あらわす ときに
つかう たんいで、1000m=1kmに
なるよ!

2 ① 1g, 1g, 1g
② (1) 3g (2) 4g

1円玉 1この おもさが
1g(グラム)だよ。

● おうちのかたへ

3年生では、長さ、かさに続いて、重さの単位について習います。ここで先取りの内容を、すべて理解する必要はありません。一緒に読み進めながら教えてあげるとよいでしょう。